

大田高校 P T A 広報



泰山木

Taisanboku

第82号

平成20年7月15日

島根県立大田高等学校
P T A 総 務 委 員 会



文武両道の追求

校長 石飛 静雄

P T A 会長の内藤様をはじめ、保護者の皆様には平素より本校の教育に格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。先日もし生徒を案じて防犯ブザーを贈呈していただき誠にありがとうございました。赴任して三ヶ月、生徒の元気のいいあいさつに心温まる毎日です。

さて、本校の最大の特徴は、「文武両道の追求」にあります。生徒たちが勉学に部活動にと充実した三年間を過ごせますよう、精一杯努力したいと思えます。先日もし県総体があり各部ともよく健闘し、昨年を上回る好成績を残しました。中でも、弓道部が男女アベック優勝という快挙を成し遂げました。男子は三年ぶり十二度目、女子は二年連続十二度目です。また、男女アベック優勝は平成三年以来十七年ぶり三回目です。中国大会でも岩谷勇良君が男子個人で、女子が団体で優勝(三十五年ぶり五回目)しました。陸上部では男子二〇〇Mで中島慎輔君が県総体、中国大会とも見事優勝しました。両部とも、この夏、埼玉県で行われる全国総体でも活躍してくれると信じています。また、文化系の部活動も大変活躍し、囲碁(男女団体・男子個人・田中直人君)・将棋部(女子団体)・美術部(福谷菜月さん)・文芸・新聞部(工藤修也君・上田章博君)・放送部(西谷真実さん)が全国大会への出場権を獲得しました。さらに、野球部と吹奏楽部が夏の県大会へ向けて日々練習に励んでいます。是非、「甲子園」や「普門館」をめざして頑張ってください。

一方、多くの三年生は部活動にも一区切りをつけ、日夜勉学に励んでおります。部活動が活躍した年は、進路の成績もよくなるとよく言われますが、一人でも多くの生徒諸君が希望する進路を実現してくれることを願っています。

ごあいさつ



会長

内藤 芳秀

PTA会長を引き受け、三年目となりました。

平素は、PTA活動に対し、温かいご支援並びにご協力をいただいておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、この度の県高校総体に於いて、十七年ぶりの弓道部の男女アベック優勝や陸上選手活躍、また、文化部門では、文芸・新聞部、放送部、美術部、囲碁部、将棋部の全国大会の出場などが決まり、大田高の文武両道の伝統がしっかり受け継がれていることを喜ぶと共に生徒諸君は無論、先生方の公私を隔てない熱心なご指導や、保護者の皆様のご支援に敬意を表する次第であります。

今、大田高に行きますと新体育館の建築が着々と進行しています。旧体育館の1.7倍の大きさであり、十月末には完成予定ですので大変楽しみにしています。一方で、この間不便を強いられている生徒の皆さんにとってはもう少しの辛抱です。頑張っていたきたいと思えます。

ところで、今年度の新たなPTA活動の取り組みとして秋のロードレース大会で路上での安全を含め生徒の応援をすることを提案

しております。また、先には多発する凶悪犯罪を踏まえ全生徒に防犯ベルを配りました。自分の身は自分で守るという意識付けができればと願っています。

今後共、会員の皆様のご指導、ご鞭撻をお願いし、ごあいさつに代えさせていただきます。



副会長

植本 真一

今年度、PTA副会長を務めさせて頂くこととなりました植本と申します。

私は、「子供達のため」を第一と考え、学校や地域と連携して、誠心誠意PTA活動に取り組んで参りたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。



副会長

岡田 豊子

このたび副会長という大役を軽く引き受けてしまい、今になって大変緊張しています。自信はありませんが、PTA活動のお手伝いが出来ればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



副会長

坂本 美鈴

子供達が県大田高校のお世話になり、(三人目はまだまだ先ですが)一度くらいは何か協力しなくては、と思い引き受けました。この一年間PTA活動を通してお手伝いができたかと思います。

どうぞよろしくお願い致します。



副会長

下垣 優

数十年前、沢山の方々に大変お世話になった母校、懐かしき思い出がよみがえると共に不思議な縁を感じます。

未来の大切な子供たちへの励ましの一端が担えればと思っております。

どうぞよろしくお願い致します。



副会長

月橋 由希

引き続き、副会長を務めさせて頂くこととなりました。昨年度は、不慣れな事ばかりでしたが、色々な人と出会い新しい経験が出来た一年でした。

今年度も緊張一番、初心に戻り取り組んでいきたいと思えます。

PTA評議員会・総会を終えて

PTA事務局 錦 織 清 貴

本年度のPTA総会は、五月十二日(日)に「あすてらす」で開催しました。体育館改築中のため午前中は高校で学校参観を行い、午後の総会は移動することとなりご迷惑をおかけしました。出席者はともに百名程度でした。

総会に先立ち五月一日にお集まりいただいた評議員会では、本年度地区PTAの開催決定方法を審議いただき、通常の会議の後には、研修(地区PTA担当・生活指導・総務・機関誌「泰山木」編集)の各委員会に分かれ、今年度の活動について話し合いを持ちました。今年は、生活指導委員会が校内ロードレースの観察員補助をお考えいただいています。地区代表の評議員の皆様のご協力によって積極的にPTA活動が支えられていることを、改めて感謝いたします。

総会で頂いた質問に対しては、その場でお答えしましたが、ホームページの更新等改善すべき点について取り組んでいく予定です。

総会後に、島根県教育委員の石井先生から「出遇い」ということという題で講演をいただきました。詩人の谷川俊太郎の「ネロ」という詩を主題に、人と人との不思議な「出遇い」について心にしみるお話でした。

私にとつてのPTA活動にしても、貴重な「出遇い」の一つであると思っております。今後とも本校PTA活動について、よろしくお願い致します。

先輩保護者より



野球小僧の大学受験

田 辺 寿 朗

小、中、高と野球に明け暮れ、いつも生活の中心に野球を置き、野球のことだけを追い続けていました。特に高校に入ってから、その一途さは尋常でなく、大高野球部の「古豪復活」を目指して、大きな重圧と闘っていたような気がします。

そんな野球小僧にとつて、受験は人生で初めての大きな試練でした。野球部キヤプテンという大きなおごりを持つて臨んだ推薦入試に見事落ちてしまい、それまで予想もしていなかったセンター試験のスタートラインに立たされることになったのです。時は十二月初旬、まさに「九回ツーアウト」絶体絶命のピンチでした。それから担任の先生と作戦会議を繰り返して、見事志望校に合格することができました。

野球小僧が死に物狂いで勉強していたと先生から聞いたのは受験を終えてからのことでした。本人から「あんな辛い思いは二度としたくない」と聞かされたのも、受験が全て終わってからのこと、親としては至つて本人任せであつたように思います。そんな辛い毎日を支えてくれたのは、野球で鍛えた克己心と、先生

方、チームメイト、友人の励ましであつたと思います。

ありがたうございました。

ひたむきに 追いつけた夢

那 須 幸 代

娘は吹奏楽部でした。去年のこの時期は、総文祭とコンクールを二ヶ月後に控え、慌ただしく毎日過ごしていました。曾田先生がアメリカに行かれることを知つてからは、それまで以上に部活に打ち込むようになり、最後の夏に賭ける思いがひしひしと伝わってきました。

親としては、模試の結果にため息……センターに間に合うのか……と心配は尽きなかったものの、引退迄は精一杯応援してやろうと心に決めていました。高校に入ってから部活に費やした時間はどれ程だったでしょう。あれだけやっただから、きつといい結果が出ると信じて臨んだ県予選。しかし結果は五位。中国大会の切符を手にする事はできませんでした。

引退後は、いつの間にか気持ちを切り換え「勉強する時間が沢山あつて楽しい!!」と焦る様子もなく、岩谷会館の帰

りに友だちとお茶したり、部活をしている時にはあまりできなかった女子高生みたいな(?)時間も過ごしていました。大学は国公立のみ、すべり止めはなし、という苦しい思いをさせてしまいました。が、センター試験の朝「先生が楽しんで来なさいって言われたから楽しんで来るね」と出かけて行きました。

娘は今、大学で歴史の勉強をしています。プラスに憧れて入った大田高校で歴史に出会い、自分の進む道を見つけたことができました。沢山の出会いがあつて今の自分がある事を忘れずに信じた道をまっすぐに歩んでほしいと願っています。

第一回学校参観報告

五月十一日に学校参観を開催したところ、九十六名の方に授業や校舎内の様子をご参観いただきました。「落ち着いて授業を受けていて安心した」、「あいさつが気持ちよかった」、「生徒の表情が明るく、いい環境なのだなと思った」などの感想が多く寄せられました。しかし中には、「参観者が少なく残念」、「午後からのPTA総会まで時間がありません出かけるのかわつた」、「部活動の様子も見なかった」といったご意見もありました。参加者の皆様から寄せられたご意見は、今後の学校参観に生かしていきたいと思ひます。

十一月には、新屋内運動場の見学を兼ね、今年度第二回目の学校参観を開

催する予定です。部活動の様子などもご覧いただけたらと思いますので、ふるつてご参加下さいますようお願いいたします。

防犯ブザー配付

先月、愛知県と京都府で女子高校生が殺害されるという、誠に忌まわしい事件が発生しました。六月には、秋葉原で無差別殺人事件も発生しました。今や日本は決して安全安心な国では無いと認識せざるを得ない状況です。

近年、大田市駅周辺や通学路に於ても痴漢の出没や声掛け事案が発生しました。幸いにも大事には至りませんでした。が、被害に遭つた生徒は随分大きな恐怖感を抱いたことと思います。

この様な情勢の中で、この度PTA様より全生徒に「防犯ブザー」をご寄贈いただいたことは誠に時宜にあつたことであり、生徒の安全確保にはこの上無い強い味方を得たものと確信しています。

今後はせつかくの贈り物が宝の持ち腐れにならぬよう、常に携帯するよう指導しますので、家庭でもご協力いただきますようお願い申し上げます。



2年生

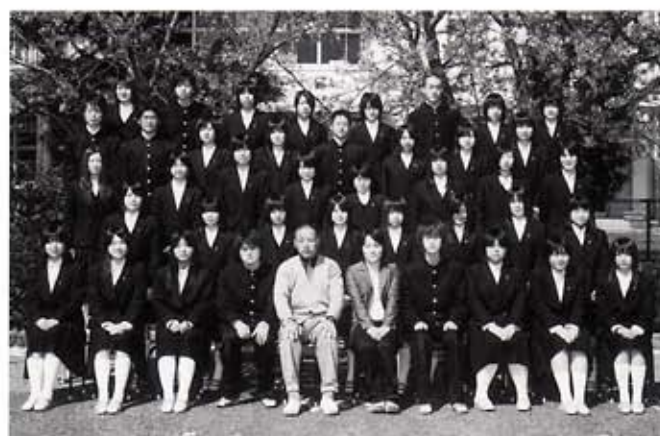
クラス紹介

(各クラス代表)

一組 担任 吉田 常弘
副担任 井戸 朋子

こんにちは!!二年一組です!!このクラスは、昨年同様、肩身が広く態度がデカい女子三十三人とそんな女子の中で懸命に生きている男子七人で構成されており、一組単独の体育では、今にも廃校になりそうな小学校の全校体育を連想させる男子たちの横で、女子が好きなように騒いでおります。(男子のみんな、ごめんなさい。)

そんな私たちをまとめてくださる頭(!!)は、見かけによらず天候な心をお持ちの(笑)吉田先生!!副担任は、ついこの間名



字が変わったばかりの井戸先生です!!☆吉田先生は、授業のペースがとても速いです。たまにおもしろいことを言われます。ギャップが素敵です。井戸先生は世界史の授業がとてもおもしろく、分かりやすいです。私たちにソフトボールを教えてください!!
こんな二年一組ですが、授業中はみんな勉強熱心です。小テストがある授業の前は、すごい追い込み様です。もちろんテスト期間も!!
これから一年間、たくさん行事があり、いろいろ大変なこともあると思いますが、みんなで協力しあって、男女関係なく仲の良い明るく楽しいクラスをつくっていきたいです!!

二組 担任 太田 純代
副担任 山根よし子

こんにちは。僕達、私達、我々は二年二組です。

我々は、男子十六人、女子二十二人と担任太田先生と副担任の山根先生の計四十人で構成されています。そして男子と女子のおおよその比率は三:二(女子:男子)と女性陣が力を持っている中、男子もワイワイやっています。

担任の太田先生は今年赴任されてきたニューフェイスの先生です。(ちよつと失礼ですが)太田先生はとても元気でバワフルな先生だと思えます。次に副担任の山根先生は、まるで子供を見守る母親のように



大らかでやさしく見守ってくれています。この二人の先生方なら、一年間楽しくやれることでしょう。

僕達のクラスのムードは基本的に静かです。このことを実感させられたのがある日の保健の授業の時、この日は実習の日だったので、クラスの濃い人達(あえて誰とは言いませんが)が大ウケをして大騒ぎになったところ授業後にある先生が「二組って意外と騒ぐんですね。今まで静かだからビックリ。」と言うのを家政婦は見たみたいな感じで聞いちゃいました。筆者もどちらかといえば天空の城ラピュタくらい浮いているのですが、「そうなのか。」と思いました。しかし授業中静かなのはいいことなので良いところはそのまま残して盛り上げたいです。

五組 担任 柳樂 淳一
副担任 辻 雅人

はい、二年五組です。僕らのクラスは全部で二十七人です。男子の人数は...と聞かれると、人数が多すぎては答えづらいのですが、女子は五人でとても少ない、とすぐに答えられることは確かです。クラスメイトはほかのクラスと比べて十人くらい少ないので、二年五組の教室に入ると、思わず「涼しいっ」と叫びたくなる...かもしれません。

僕らはクラス替えが無く、一年の時とメンバーが変わらないため、クラスとしてのまとまりがだんだん出来てきました(!!と思えます)。また、少し時間にルーズなところ

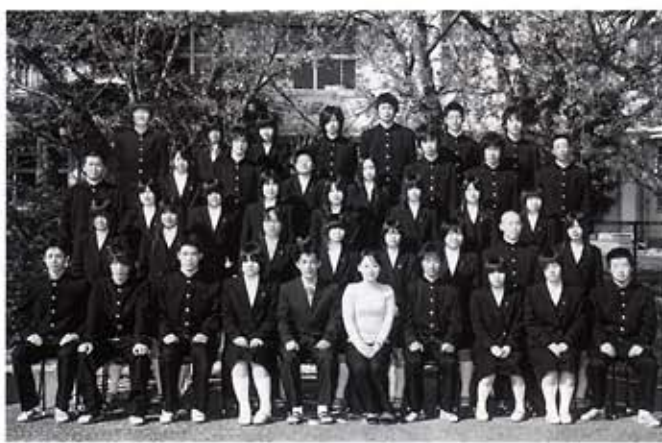
三組

担任 松原 隆
副担任 佐藤 昌子

どもー!!二年三組です。担任の先生は、ダンディーで元氣な松原先生、副担任は、ちょっとゆかいな佐藤先生。二人ともとても楽しく、元氣で明るい先生です!!

僕たちは男子十六人、女子二十一人の三十八人のクラスです。僕らのクラスは、とても個性的なメンバーで構成されていると思います(笑)いつも、皆が笑っているんじゃないかなあと思います!!

けれども...提出物がそろわない時がよくあります...(笑)松原先生、いつもすみません!!



そんな松原先生は、とても優しく、全然怒りません!!いいことです(笑)でも、厳しい時は、厳しく、優しい時は優しいと、はじめのある先生です!!

佐藤先生は、いつも笑顔で、授業の時は、たまにギャグが入ったりします(笑)でも、やはり佐藤先生も、はじめのある先生です。僕らの先生は、自慢できる先生です!!

そんな自慢できる先生、三十八人の仲間達と今年一年を創りあげていきたいです。たまた一度の人生の中で、偶然二年三組で出会い、その中で一人一人が個性を出し合い、誰にでも誇られる、最高の思い出を創り、最高のクラスを創っていききたいです!!よろしくお願いします!!

四組

担任 遠山 佳
副担任 岡屋 哲朗

こんにちは、二年四組です。二年四組は男子二十六人、女子が十七人の四十三人で毎日明るく楽しく元氣よく過ごしています。授業中の態度は、何人かの人がおもしろいことを言ったりしています。ですが、真面目にする時はすごく真剣に取り組みます。クラスの人のほとんどが運動部に入っているので体育や球技大会で今年は二年四組が活躍することでしょう(笑)

さて、それでは担任の先生方の紹介です。担任の遠山先生は明るくてとてもおもしろい先生で「髭男爵に似ている。」と言う人も



時々います。(笑)もし、遠山先生にあつたら是非「髭男爵のものまねしてください。」と言ってください。そしたらよろこんでマネをしてくれることだと思いますよ。

副担任の先生は日本の歴史が大好きな岡屋先生です。怒る時にはしっかりと怒ってくれるし、褒める時には褒めてくれるとても親しみやすい先生です。なのですが...目を離したらいつの間にか寝ているかも...(笑)

こんな先生方ですが楽しくやっています。と思います。二年間同じクラスメイトで体育祭や文化祭や球技大会などで、どんどん結束を深めて、明るく楽しく過ごしていければいいなと思っています。



がありますが、これは高校生活に慣れたからでしょうか?(もちろん直しましょう!)担任の先生は「寒いギャグを言わない」が抱負の柳楽先生です。個人的には、この抱負がこの一年間で何回破られてしまうのかが楽しみです。

副担任の先生は、体重が有効数字二桁で110tの辻先生です。「まあ体重が50kg以上の人はみんな110tなんですけどね」はあーいーたそうです。

僕たちのクラスでは、今年から新たに「朝読書」「一分間スピーチ」という二つの制度が導入されました。特に一分間スピーチでのみんなの話はとても聞き応えがあります!これらのことが今後の生活に役立つように取り組みたいと思っています。

最後に、あと一年ちょっとこのクラスで平和に過ごせたらと思います。

全国大会に向けて

弓道部

奥 大作

十七年ぶりの県総体アベック優勝。男女揃ってのインターハイ出場が決まりました。この結果は、今まで頑張ってきた部員全員の力だけでなく、先生方や指導者の方の熱心な御指導のおかげでもあると思っています。

インターハイでは感謝の気持ちを忘れず、県代表の名に恥じぬように一致団結して最高の射をしてきます。



陸上競技部

中島 慎輔

二年生からインターハイに出場すること、高校に入学する前からの目標とし

た。それが、中国大会優勝という最高の結果で達成できたことを、大変嬉しく思っています。そしてこのような結果が出せたのも、日々の練習で指導して下さった松原先生、毎日厳しい練習を先頭に立って引張ってくれた三年生、一緒に頑張った部員みんな、そして陸上を始め、時からサポートし続けてくれた母など多くの方々の支えのおかげです。本当に感謝しています。

インターハイでは新たな目標を持ち、その雰囲気にもみこまれることなく、一本でも多く埼玉で走れるように、自分らしい最高の走りをしてきます。

文芸・新聞部

上田 章博

毎年県内から三校が参加できる全国に今年は出雲高校の全国的な活躍もあり、四校が参加できることになりました。私達、新聞部の成績は県内で四位。最初は諦めていましたが、「参加が増えた」との朗報に、部員一同が喜びました。ギリギリ参加できる新聞部門は、前橋市で開催されます。昨年は裏方として関わっていたので、準備等々の苦勞を知っています。運営スタッフに感謝の気持ちを持って、他県の新聞部員・顧問の先生方と交流したいと思っています。

放送部

西谷 真実

東京で開催されるNHKコンテストのアナウンス部門に出場することになり

ました。先輩のいない中、少ない部員と先生方、そして家族のお陰でようやく掴んだ全国大会への切符です。これが最後の大会ということもあり、不安や緊張は勿論ですが日に日に「大舞台」への期待も高まっています。本番までしっかりと読み込んで、心の伝わる「アナウンス」をつくり上げてNHKホールを目指します。

美術部

福谷 菜月

なんだかんだで三年目も総文祭に参加できることになりました。運がよかったなあと思っています。出品した作品は窓ぎわの席の時に描きました。ドキッとするような不安定さがでていけばうれしいです。せつかく行けるので、全国の高校生の溢れるパッションを存分に感じてきたいと思っています。あと群馬の名産も食べたいです。そっちの方が楽しみです。まさかそんなことはありません。がんばってきます。

囲碁部

森脇 満

夏に東京で行われる全国高校囲碁選手権大会と群馬で行われる高総文祭に出場できることになりました。大会では全国から集まってくる強豪と戦うことになりましたが、自分の実力を存分に発揮し、悔いの残らないように頑張りたいと思います。そのためには一局一局を大切にし、暇があれば詰碁を解くなどし

て、自分の棋力向上に励みたいと思います。

また、今回の全国大会は団体戦で出場するので、出場する部員全員が力を出し切れるように、今後も対局を重ね、お互いに気持ちを伝えあえるようなチームにしていきたいと思っています。

将棋部

竹下 瑛

私たち将棋部は全国大会に出場します。去年は個人で出場しましたが、今年は団体で出場します。将棋は、二人で将棋盤を挟んで相対し、盤面に配置した駒を交互に動かして闘わせ、相手の王将を詰めたものを勝ちとする室内遊戯です。将棋をやり始めたときは、駒の動かし方がいまいちよくわからなかったりして大変でした。ですが、それでも楽しんですることができました。少しでも興味のある人は、将棋部まで来て下さい。全国大会では、大田高校の名に恥じぬよう精一杯頑張りたいと思います。



健闘光る!!

4・5・6月の部活動

文化部

【放送】

▽NHK放送コンテスト島根県大会
アナウンスの部 決勝6位
西谷真実(全国大会出場)
朗読の部 決勝8位 中谷綾子

【囲碁・将棋】

▽高校囲碁選手権大会県予選兼
高総文祭囲碁部門県予選
男子団体 決勝 大田2-1益田
(全国高校囲碁選手権大会出場)
男子個人 森脇満(ベスト8)
優勝 田中直人
(全国高校囲碁選手権大会出場、全国総文祭県代表)

女子個人

4位 松岡桃子
3位 岩佐笑里香
準優勝 森脇愛子
(全国総文祭県代表)

▽全国高総文祭将棋部門県予選

男子団体 3位
(藤田健、海塚紀章、森章太)
女子団体 優勝
(竹下瑛、島田砂希、岩佐笑里香
(全国総文祭出場))

運動部

【弓道】

▽中国高校弓道選手権大会県予選

男子団体 準決勝 松江高専
(11中対12中 敗退)

女子団体 決勝 出雲
(11中対14中 敗退)

女子個人 森山(10中) 3位
中国大会出場
三谷(9中) 中国大会出場

▽県高校総体弓道競技
男子団体 決勝
80射59中(優勝)
中国大会出場

女子団体 決勝
80射51中(優勝)
全国高校総体出場

▽中国高等学校弓道選手権大会
男子個人 植本(8射4中)、
優勝 岩谷(8射皆中)
男子団体 予選敗退 20射8中
女子個人 森山(8射2中)、
三谷(8射3中)
決勝

女子団体 決勝
大田対岡山南(14対8)
(35年ぶり5回目の優勝)

【柔道】
▽県高校総体柔道大会
男子団体 敗者復活1回戦
大田2-3浜田(9位)
男子個人 73kg級(ベスト8)
錦織勇人

【剣道】
▽中国高校剣道選手権大会県予選
男子団体 準々決勝

女子団体 準々決勝
大田1-3松江北
(ベスト8)

▽県高校総体剣道大会
男子団体 準々決勝
大田1-2出雲
(ベスト8)

女子団体 1回戦敗退
大田2-3大東
(ベスト8)

▽中国高校剣道選手権大会
個人 男子の部
1回戦敗退 鈴木颯馬
女子の部
3回戦敗退 高木明衣

【陸上競技】
▽県高校総体陸上競技対校選手権大会
男子100m 2位 中島慎輔
200m 1位 中島慎輔
400m 2位 松尾竜太郎
500m 5位 和田周平
4×100mR 6位
堀田・中島・小川・松尾
やり投げ 8位 椎木義成
4×400mR 3位
那須野・中島・和田・松尾
ハンマー投げ 4位 大谷亘
寺本・矢田・下垣・松本

女子4×100mR 8位
走幅跳 2位 矢田弓
砲丸投 5位 杉本満由美
円盤投 5位 杉本満由美
やり投げ 6位 杉本満由美

▽中国高等学校陸上競技対校選手権大会
男子100m 準決勝敗退
200m 1位 中島慎輔
(全国高校総体出場)

予選敗退 松尾竜太郎

400m 準決勝敗退 松尾竜太郎

500m 27位 和田周平
4×100mR 予選敗退
堀田・中島・小川・松尾
4×400mR 予選敗退
那須野・中島・小川・松尾
ハンマー投げ 21位 大谷亘
走幅跳 17位 矢田弓
砲丸投 30位 杉本満由美
円盤投 27位 杉本満由美
やり投げ 22位 杉本満由美

【男子バレーボール】
▽県高校総体バレーボール大会
男子 1回戦 大田0-2益田

【女子バレーボール】
▽県高校総体バレーボール大会
女子 1回戦敗退
大田0-2益田

【男子バスケットボール】
▽県高校総体バスケットボール大会
男子 1回戦敗退
大田43-96松江東

【女子バスケットボール】
▽県高校総体バスケットボール大会
女子 1回戦敗退
大田35-122松江南

【卓球】
▽県高校総体卓球競技
女子団体 準々決勝
大田1-3出雲西(ベスト8)
男子団体 1回戦敗退
大田2-3松江高専

【女子ソフトテニス】
▽県高校総体ソフトテニスの部

女子団体 2回戦敗退
大田0-2浜田

【男子テニス】
▽県高校総体テニスの部
男子団体 2回戦敗退
大田1-2浜田

【女子テニス】
▽県高校総体テニスの部
女子団体 準々決勝
大田0-2浜田(ベスト8)

【登山】
▽県高校総体登山大会
男子 4位(7校10パーティー中)

【水泳同好会】
▽県高校総体水泳競技
男子 50m自由形 6位 生越万里
100m自由形 4位 生越万里
200m個人メドレー 2位 月森勇馬
400m個人メドレー 3位 月森勇馬
400m自由形 6位 清水将太
1500m自由形 4位 清水将太
200m自由形 3位 竹内裕希乃
400m自由形 2位 木下恵
800m自由形 1位 木下恵



三瓶研修(1年生)



学園 スナッフ

芸術鑑賞会



進路講演会にて
～村田セイサク君～
(1・2年生)



生徒総会
(3年生執行部)



編集後記



先日、書店で「相田みつを」の作品集を手にした。その中の一句が印象に残ったので紹介する。
そのうち そのうち
弁解しながら 日が暮れる
長い夏休みが始まろうとしている。この休みの過ごし方如何によつては、個人的に能力の差が出る事は、まちがいない事実である。特に半年後に受験を控えた三年生にとっては、とりわけ正念場である。弁解しながら毎日を通すのも、二生懸命その瞬時を通すのも各自の自由である。
「文武両道」伝統ある大高生徒諸君！悔いの残らない夏休みを送ろうではないか！

(坂根親雄)

遠足(2年生)



県総体(弓道部男子)

